

## 血液内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 北海道における未治療多発性骨髄腫（Newly diagnosed multiple myeloma, NDMM）症例の実態調査に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 市立旭川病院 子野日 政昭

[研究責任者名・所属] 柿木康孝・血液内科

[研究の目的]

NDMM について、実臨床での治療法の実態、その有効性と安全性を明らかにし、今後の実臨床での治療法の向上に寄与することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2013年1月から2018年12月までの期間に多発性骨髄腫と診断され、治療を受けた全患者さんを対象とします。ただし、担当医師が不適切と判断した患者さんは除きます。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：

- 1) 患者さんの情報：生年月日、年齢、性別、診断、病歴、治療歴、全身状態、症状など
- 2) 検査の結果：末梢血、生化学、骨髄、画像、病理など
- 3) 治療の内容：使用した薬剤、治療効果、副作用など
- 4) 転帰：再発の有無、生存の有無など

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は血液内科 担当医にご連絡ください。